

徳川家と越前松平家

- 主催 福井市立郷土歴史博物館
- 会場 松平家史料展示室
- 会期 平成31年3月21日(水)～5月19日(日)
- 休館日 4月15日(月)・5月7日(火)

福井藩の初代藩主結城秀康は、江戸に幕府を開いた徳川家康の次男として誕生しました。この企画展では、江戸時代から明治時代にかけて、徳川家と越前松平家との関係を、御家門、御三卿、拝領品、徳川家達などのテーマから紹介していきます。

第一章 「御家門」越前松平家

家康の次男結城秀康を初代とする親藩大名の越前松平家は、御三家・御三卿を除く徳川將軍家の親族として、「御家門（家門）」と称され、その筆頭として格式を重んじられました。原則的に幕府の要職に就けませんでした。幕末になり政治情勢が変化すると、幕府は松平春嶽を政事総裁職に任命しました。



徳川秀忠書状（結城秀康宛） 慶長6年

越葵文庫 当館保管



徳川齊匡筆「雪月花」の書画
福井市春嶽公記念文庫



オルゴール付枕時計
福井市春嶽公記念文庫

第二章 御三卿と越前松平家

越前松平家は、江戸中期に松平重昌と重富が、徳川將軍家の親族である御三卿の一橋徳川家から養子に入って藩主となり、幕末期には春嶽（慶永）が、御三卿の田安徳川家から養子に入って藩主となるなど、一橋家・田安家と縁の深い大名でした。

第三章 徳川家からの拝領品

徳川家（將軍家）からさまざまな折に拝領した画や工芸品、武家の表道具に当る刀剣を通して、徳川家と越前松平家が親密な関係にあったことを紹介します。

第四章 徳川家達と松平春嶽

江戸幕府の最後の將軍（15代）となった徳川慶喜によって大政奉還が行なわれ、その後の王政復古や江戸開城を経て、明治元年に徳川家達（田安亀之助）が、新政府から徳川宗家の相続を許可され、16代目の当主となりました。田安徳川家の出身である家達は伯父にあたる春嶽を敬愛し、春嶽が亡くなる明治23年（1890）まで親密な交流が続きました。



徳川家達肖像写真 国立国会図書館「近代日本人の肖像」より転載

ミニ解説 御家門とは

江戸幕府初代将軍となった徳川家康から続く徳川将軍家の親族で、御三家（尾張・紀伊・水戸）や御三卿（田安・一橋・清水）を除く、親藩・大名家とその支流などのことを「御家門（家門）」と称しています。越前松平家や会津松平家が有名ですが、その筆頭は越前松平家でした。家門の家は家康の元の姓である「松平」を名乗ることが許され、越前家では2代藩主の忠直から松平の姓となっています。

家門の大名は格式を重んじられましたが、原則的に幕府の要職（大老・老中ほか）に就くことはありませんでした。しかし、幕末の動乱期に入り、幕府が新しい役職が設けると、前福井藩主の松平春嶽が政事総裁職に、会津藩主の松平容保が京都守護職に任命されました。

展示目録

No.	資料（作品）名	員数	所蔵（保管）
第一章 「御家門」 越前松平家			
1	御当家並越前松平家系図	1 巻	越葵文庫 当館保管
2	結城秀康小像	1 点	越葵文庫 当館保管
3	徳川秀忠書状（結城秀康宛） 慶長6年	1 幅	越葵文庫 当館保管
4	徳川秀忠画像	1 面	福井市春嶽公記念文庫
5	越叟夜話	1 冊	当館蔵
6	徳川家光御内書	1 通	越葵文庫 当館保管
7	御家譜 一	1 冊	越葵文庫 当館保管
8	一字書出（写）・進上目録（写）	2 通	越葵文庫 当館保管
9	勅書写	1 通	福井市春嶽公記念文庫
10	家譜 慶永公	1 冊	越葵文庫 当館保管
第二章 御三卿と越前松平家			
11	御自筆之仰書写	1 冊	当館蔵
12	松平重昌筆「花明五嶺春」の書	1 幅	越葵文庫 当館保管
13	松平重富印判状	1 通	福井市春嶽公記念文庫
14	田安徳川家譜	1 冊	福井市春嶽公記念文庫
15	慶永幼稚履歴記憶録写	1 冊	福井市春嶽公記念文庫
16	徳川（田安）齐匡書状（松平春嶽宛）	1 通	福井市春嶽公記念文庫
17	徳川齐匡筆「雪月花」の書画	1 幅	福井市春嶽公記念文庫
第三章 徳川家からの拝領品			
18	初花の茶壺	1 口	越葵文庫 当館保管
19	参考 大坂夏の陣図屏風（複製）右隻	六曲半双	原本は大坂城天守閣蔵
20	短刀 銘 波平安行 附・蠟色塗鞘合口拵	1 口・1 具	福井市春嶽公記念文庫
21	オルゴール付枕時計	1 基	福井市春嶽公記念文庫
22	徳川家慶筆牡丹図	1 幅	福井市春嶽公記念文庫
23	太刀 銘 恒次	1 口	福井市春嶽公記念文庫
24	金沃懸地松鶴鹿図蒔絵印籠	1 腰	福井市春嶽公記念文庫
第四章 徳川家達と松平春嶽			
25	徳川家達筆「天地」「永寿」の書	2 枚	福井市春嶽公記念文庫
26	徳川家達書簡（松平春嶽宛） 明治3年	1 通	福井市春嶽公記念文庫
27	徳川家達書簡（松平春嶽宛） 明治11年	1 通	福井市春嶽公記念文庫
28	徳川家達書簡（松平春嶽宛） 明治17年	1 通	福井市春嶽公記念文庫
29	家譜 慶永公	1 冊	越葵文庫 当館保管
30	礫川文藻	1 冊	福井市春嶽公記念文庫

※福井市春嶽公記念文庫は当館蔵の資料です。

次回の企画展

儀礼の装束

5月23日（木）～7月10日（水）

松平家史料展示室 展示解説シート No.121
平成31年3月21日発行

福井市立郷土歴史博物館

〒910-0004 福井市宝永3丁目12-1
電話 (0776) 21-0489 FAX (0776) 21-1489
担当 印牧信明

印刷 宮本印刷